



白銀

200名の会員、100名のメイト読者を目指そう！

新日本スポーツ連盟神奈川県スキー協議会
横浜市神奈川区神奈川2-14-16トリックビル3F
Tel045-534-5557 Fax045-534-5554
発行責任者: 杉田 厚
編 集: 北村 理・古屋 仁・吉越 貴幸・今井 泰雄
Email: mail@kanagawaski.org
URL: <https://kanagawaski.org>

「悠遊創立30周年記念祝賀会」開催 42人参加



2024 年 9 月 29 日 中華街四五六菜館・別館

悠遊SC 北村 理

9月29日(日)の13時から「悠遊創立30周年を祝う会」が、中華街四五六菜館にて総勢42人の参加にて開催。

まず、司会者の越野さんより開会の挨拶があり祝う会が開始された。

次に、仁木会長の挨拶。



会長挨拶

過去の歴史を振り返りながら、多くの先輩方の努力にて、スキー愛好者の輪が広がり30周年を迎えることができたとの言葉がありました。

そのあと、今年指導員に合格した南さんの発声による乾杯。乾杯後は、神奈川県スキー協議会 事務局長の吉越さん

より来賓挨拶。

スキー協とともに発展していきたいとの言葉があり、スキー協会長杉田さんよりの祝辞を代読された。

その後しばらく6グループのテーブル毎に料理をいただきお酒を注ぎあい、久しぶりに会う会員同



乾杯

士で話が盛り上がった。

皆さんがお腹が満たされた頃合いをみて、司会者の説明によるスライド上映会が行われた。



初期のスキー行事の白黒写真から最近でのカラー写真まで、懐かしい映像が映し出され 30 年の歴史が感じられた。

上映会の後は、悠遊の創立にかかわった大先輩方から当時のことやエピソードなど思い出を語っていただいた。

長年会を支えてこられてきた先輩たちの思い出話に、懐かしさといろいろなご苦勞を聞いて改めて悠遊の歴史を感じました。

宴たけなわでしたが、そろそろ時間とのことで最後に事務局長の工藤さんより閉会の挨拶があり、そのあと全員で集合写真を撮って 15 時に解散となりました。

～．～

2024～2025 年度 初級指導員養成・研修 理論

技術部 齋藤 和敏

10 月 27 日、スキー協事務所で初級指導員の養成と研修の理論（座学）が行われました。

養成は 9 時から昼食をはさみ、研修は 13 時から養成の方と共に 17 時まで行われました。

参加者の内訳は、初級指導員研修は 7 名、養成は 2 名が、ほかにリモート参加が 2 名でした。

理論の項目と講師は、

第 1 限目 スキー協の活動：杉田講師

第 2 限目 スキーの技術と指導法：齋藤講師

第 3 限目 組織運営と指導員の役割：杉田講師

第 4 限目 スキー事故の予防と対応：吉越講師

第 5 限目 指導員規定の理解と運営：吉越講師

の 5 項目を 3 名が担当しました。

杉田講師のスキー協の活動では、平和の問題を取り上げ『『平和な社会の推進』はオリンピズムの根本原則であり、戦争とスポーツは絶対に相いれない』また「スポーツは勇気が必要で、自分との葛藤の中で成長する。歴史を後戻りさせる行いに対し“それは正しくない”と言う勇気が必要だ」と前会長の栗岩氏の言葉を紹介しました。



齋藤講師のスキーの技術と指導法では、質疑を交えながら今教程で求められているのは「谷回りターン」としその特徴と技術を教程や動画と照らし合わせながら説明しました。

吉越講師は、昨年改定された「リーダーテキスト」などを参照し指導員規定の理解と運営、スキー事故と安全なスキー技術を分かり易く要点にまとめ、心に残るように解説しました。

初級指導員は午後からの研修ですが、養成の方は朝からの聴講でした。

大変お疲れさまでした。

12月14日～15日のオープニングフェスティバルでは、養成の方への伝達と実技の研修を行います。

さらに養成はレポートに検定会と試練が続きますが、合格に向けて頑張ってくださいと思います。

~~~~~

クラブ行事とスキー場・宿情報の共有や会員獲得に向けた取り組みを交流

## 第 58 期上期クラブ代表者会議

神奈川県スキー協議会 会長 杉田 厚

11月7日、スキー協事務所において上期のクラブ代表者会議を開催しました。

参加は6クラブから8名(リモート参加を含む)。

会議は各クラブの行事紹介と新会員獲得の工夫の共有化と、県行事、とりわけスキー祭典へのクラブの取り組み状況の交流を議題として開催しました。

初めに定期総会の内容から、県スキー協の現在地と課題を報告（クラブ活動の原点に立ち返った活動の大切さ・県行事の成功のために必要なこと・指導員の養成に力を入れて）しました。

その後議題について討議しました。

各クラブの行事紹介は本紙(白銀 265 号)に掲載のとおり。

各クラブからは

- ・リフト代が軒並み上がっている、リフト代の二重価格制度を導入するムーブメントをやったかどうか
- ・祭典でも利用するけど「NSDKIDSプログラム」という長野県や群馬県を中心に 12 のスキー場で 12 歳までの子どものリフトの年間パスポートが 1,500 円というのもあるのでスキー場が合えばぜひ活用を。

NSDKIDS プログラムで検索すれば見つかるよ

- ・去年クラブで宿を探してよいのが見つからなかったけど、悠遊S Cのネコママウンテンでの宿はどちらを利用？

裏磐梯の五色の森ホテルだったかな

- ・モルゲンとスノーブリーズは2月15日～16日は戸狩温泉と同じ場所だね。

合同できるかな？

ただ、1週前に信濃アルペン大会を移動したのは15日～16日とマスターズの大会が予定されているからで、宿の確保は早めに！



- ・ S G R Tの大遊びは久々にさかえ倶楽部でやろうと思っている  
最近半泊できる宿が少なく利用しづらい
- ・ D S S Cのタングラムスキーは郵政職員の福利厚生制度利用でかなり安く利用できるのが魅力  
などの情報共有が。

また会員獲得では

- ・モルゲンはSNSから問い合わせが来て1名入り、その新人さんが今年指導員に挑戦している
- ・悠遊は去年11名が加入した。

今年も3大祭りを中心に声掛けしていきたい。

- ・祭典はクラブ行事と重なるので参加は難しいが、友人をクラブ行事に誘っているので何とか加入してもらいたいと思っている
- ・スノブリは祭典に参加している親子さんから子どもの受験で今年も行けないとDMへの返事があったけど、クラブ行事に誘おうと思っている

指導員養成申し込みはモルゲン1名、悠遊2名、スノブリ1名の4名で、援助して取得してもらいましょうと呼びかけられました。

最後に祭典に向けて現在までに神奈川県内 12 自治体の地区センターなどへのチラシの配架と過去参加者への DM 発送を終了し、QR コードからの受付が始まっている。

現在までに 12 名の申し込みがあった(11/13 時点で 26 人)ことを報告し、各クラブから正月と年始合わせて 4 名以上の参加をお願いしたい。

また、チラシがあるので学童保育所とかマンションとか配布できるところに配布をお願いしたいと呼びかけました。

クラブからは今のところ15名程度が予定しているとの事でした。

今年は、ラニーニャ現象により積雪が多いと予想されている中で、丁寧なクラブ行事・県行事を成功させ、充実したシーズンを迎えることを呼びかけ、代表者会議を終えました。



~~~~~

24～25 シーズン 神奈川スキー協・クラブ組織調査 結果

組織部

クラブ名	県登録 人数計	通常 会員	家族 会員	J r 会員	登録外 会員数	クラブ 計	スキー 指導員 数	名誉 指導員 数
悠遊ＳＣ	58	53	5	0	1	59	7	3
スノーブリーズ、Ｓ Ｃ	17	14	3		4	21	2	
モルゲンロートＳＣ	9	8		1	1	10	2	
エルベＳＣ	12	10	2		5	17		
スノードルフィンＳ Ｃ	10	8	2			10	3	
ＳＧＲＴ	24	17	4	3	3	27	3	
ＤＳＳＣ	13	9	4	0	0	13	3	
合計人数	143	119	20	4	9		20	3

当面の行事

ク ラ ブ	行事名称	日 程	会場(スキー場)
D S S C	足慣らしスキー	11 月 20 日	スノーパークイエティ
全国スキー協	中央研修会	12 月 7 日～8 日(週末) 9 日～10 日(平日)	志賀高原 熊の湯スキー場
関東ブロック	初中級指導員養成伝達	12 月 14 日～15 日	志賀高原スキー場
県スキー協	オープニングフェスティバル	12 月 14 日～15 日	志賀高原
	初級指導員研修実技		高天ヶ原・一の瀬スキー場
モルゲンロート	モルゲン初滑り	12 月 28 日	ふじてんスノーリゾート
スノードルフィン	年末年始スキー	12 月 30 日～1 月 2 日	戸狩温泉スキー場他
県スキー協	第 58 回スキー祭典正月コース	12 月 31 日～1 月 2 日	オグナほたかスキー場
スノードルフィン	戸狩温泉スキー	1 月 10 日夜～13 日	戸狩温泉スキー場
県スキー協	第 58 回スキー祭典年始コース	1 月 11 日～13 日	オグナほたかスキー場
悠遊 S C	スキーまつり (杵池)	1 月 19 日～21 日	つがいけマウンテンリゾート
D S S C	タングラムスキー	1 月 24 日～25 日	タングラムスキーサーカス
スノーブリーズ	クラブスキー	1 月 25 日～26 日	エイブル白馬五竜
モルゲンロート	モルゲン合宿	1 月 25 日～26 日	会津高原たかつえスキー場
S G R T	S G R T 大遊び	1 月 25 日～26 日	さかえ倶楽部
エルベ S C	エルベフェスティバル	1 月又は 2 月	丸沼高原スキー場
悠遊 S C	スキーまつり (尾瀬岩鞍)	2 月 2 日～4 日	ホワイトワールド尾瀬岩鞍
県スキー協	奥信濃アルペン 2025	2 月 8 日～9 日	戸狩温泉スキー場

スノードルフィン	池の平スキー	2 月 14 日夜～16 日	池の平温泉アルペンブリックススキー場
D S S C	スキーフェスティバル	2 月 15 日～16 日	丸沼高原スキー場
モルゲンロート	モルゲンスキー	2 月 15 日～16 日	戸狩温泉スキー場
スノーブリーズ	クラブスキー	2 月 15 日～16 日	戸狩温泉スキー場
関東ブロック	指導員検定会	2 月 15 日～16 日	かたしな高原スキー場
悠遊 S C	平日交流スキー	2 月 18 日～20 日	舞子スノーリゾート
全国スキー協	第 51 回全国競技大会	2 月 21 日～23 日	湯の丸スキー場
県スキー協	初級指導員検定会	3 月 1 日～2 日	戸狩温泉スキー場
悠遊 S C	スキーまつり (30 周年記念)	3 月 2 日～4 日	星野リゾートネコママウンテン
スノードルフィン	妙高池の平スキー	3 月 7 日夜～9 日	池の平温泉アルペンブリックススキー場
D S S C	クラブ平日スキー	3 月 9 日～11 日	軽井沢プリンススキー場
モルゲンロート	モルゲンスキー	3 月 15 日～16 日	妙高高原スキー場
スノーブリーズ	クラブスキー	3 月 15 日～17 日	蔵王温泉スキー場
全国スキー協	第 24 回デモ選	3 月 15 日～16 日	志賀高原スキー場
県スキー協	第 50 回春スキー祭典	3 月 28 日～30 日	志賀高原 一ノ瀬スキー場他
県スキー協	第 17 回神奈川スキー協 C U P	4 月 5 日～6 日	鹿沢スノーエリア
モルゲンロート	モルゲン春スキー	4 月 12 日～13 日	かぐらスキー場
全国スキー協	全国技術部会	4 月 12 日～13 日	志賀高原スキー場
スノーブリーズ	クラブスキー	4 月 19 日～20 日	かぐらスキー場
スノーブリーズ	ぽかぽかキャンプ	5 月 3 日～5 日	野沢温泉スキー場
D S S C	クラブ春スキー	5 月連休 (未定)	横手山スキー場

※各スキー行事に変更が生じた場合は、変更箇所をスキー協 (mail@kanagawaski.org) へメールにて報告をお願いします。

◆編集後記◆

今年も昨年が続いて記録的な熱い夏が続きました。

秋になっても連日夏日が続き、紅葉が遅れたり、富士山の初冠雪も観測史上一番遅くなりました。この調子では今年の冬はどうなるだろうかと心配していましたが、十一月中旬ぐらいから寒気がおりてきて一気に寒くなりました。富士山も真っ白に雪化粧しています。

スキー場からも積雪が聞こえてくるようになりました。予報によりますと今年は昨年より雪の量が多くなるそうです。期待しましょう。各クラブのスキー行事もほぼ固まり、盛りだくさんの内容になっています。皆様もどのスキー行に参加しようかとワクワクしながら計画を立てているかと思います。

まずは準備だけはしっかりしておきましょう。道具の手入、体の手入れを!!

(き)